

新編武藏國風土記稿

都筑郡

卷之八十五

和書門			
二五五	二三三	一六五	一〇
冊	架	函	號

內閣文庫			
七三	二五五	一六五	一〇
函	冊	架	號

內閣文庫	
番號	和 16510
冊數	255 (83)
函號	173 210



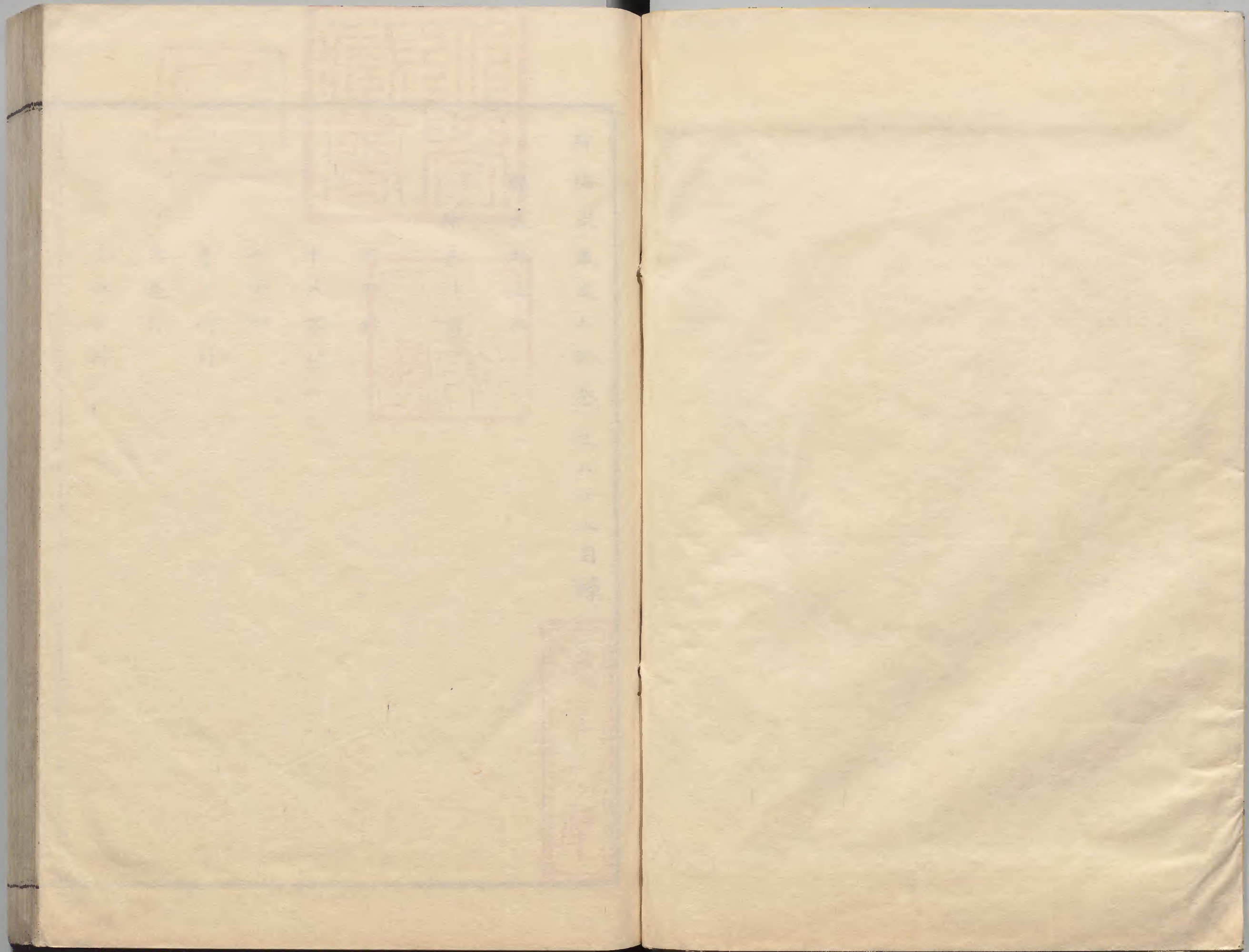
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

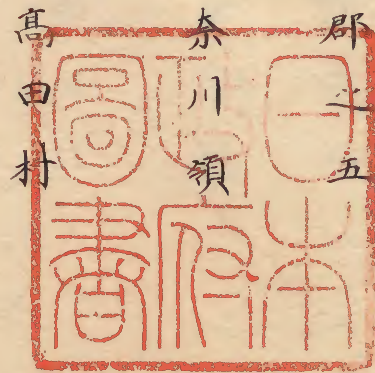
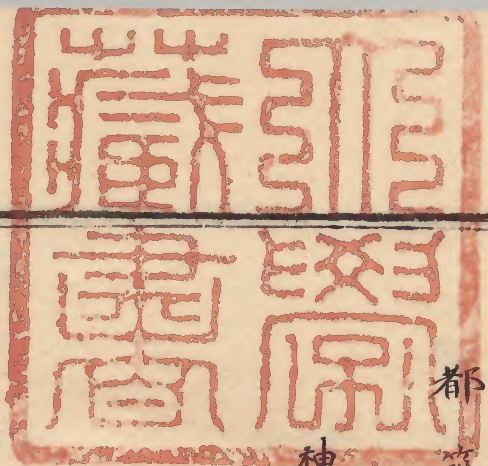




新編
皇極經世一
卷之八
上
目錄

新編武藏風土記卷之八十五目錄

淺草六庫



都筑郡

奈川領

高田村

牛久保村

山田村

茅ヶ崎村

池邊村

佐江戸村

恩田村

新編武藏風土記卷之八十五

都筑郡之五

神奈川領

高田村

高田村ハ。土地ノ閑闢ヲ傳ヘズトイヘド。和名抄ニ
ヨルニ。橘樹郡ノ内高田郷アリ。當村ハ本郡ノ中央
ヨリ良ノ方ニテ。橘樹郡ノ接地ナレバ。ソノカミカ
ノ橘樹郡ノ地。以邊マテカリ。高田郷ト唱ヘシテ。
夫ニ變革シテ。郡中ニ入タレド。郷名ノ存セルハ。今

モ古名ヲ失ハサルナクシ。猶郡ノ惣説トアハセシ
ルベシ。荏原郡等々カ村ノ村民利右衛門ト云モノ
所蔵セル。弘治二年ノ文書ニ。高田分二十貫皆納ト
アルモ。當村ノ事ナルベシ。師岡庄神奈川領ニ属ス。
江戸日本橋へハ。行程五里ニアマレリ。村ノ廣狹ハ。
東西へ十八町。南北十二町程。四隣ハ東ノ方搦樹郡
網嶋駒林ノ二村ニ接シ。南ハ吉田村ニサカヒ。西ハ
山田村ニ及ビ。北ノ方ハ搦樹郡久未村ニツバケリ。
御入國ノ後寛永ノ頃ハ。中野吉兵衛御代官所ナリ
シガ。同十年曾根半兵衛。小長谷九郎左衛門重次等

ノ采邑ニ賜レリ。民家百十二軒。スベテ田畑等分ニ
シテ。土性ハ黒土真土交レリ。檢地ハ但奈熊藏忠次
トノ傳ヘテ。年月ヲ知ラズ。

高孔場ニケ所。一ハ小長谷ガ采邑ノ地ニテ。村ノ
西ニアリ。一ハ字白坂ニアリ。

小名

矢崎村ノ坤ノ方ナリ。

花ノ木坂塩谷寺ノ門前ニアリ。

鍛冶屋坂村ノ西ニアリ。

白坂善立寺ノ前ナリ。僅ナル坂ナ

水利

古川

新川ニ流トモニ早濶川ヲ分水シ。西南ノ方ニソ

ノギテ。東ノ方ヘ達ス。廣サ三間許ナリ。寛永年中

南ノ方ニテ水田ヲ開キ。高百石餘ヲ新墾シ。同八

年改定アリ。其頃一條ノ用水路ヲ堀テ。是ヲ新川

ト號ス。

神社

天神社

三除地

村內興禪寺ノツバキ南ノ方ニアリ。

上屋ハ三間四方内ニ小社ヲ置。拜殿三間ニ二間。
南ニ向フ。神躰ハ新舊ノ二軀ヲ安ヌ。共ニ長一尺
許。石ノ鳥居ヲ立。村ノ惣鎮守ニシテ。例祭年々九
月二十五日ナリ。

春

八幡合祀社 天神社ニ向テ右ノ丘上ニアリ。此處

ヨリ三十間程東ニ春日山ト云所アリ。元ハ其處

ニアリシヲ。近來ニハニ接セリ。

神明社 同所ニアリ。

辨天社 天神社ノ南ノ傍ニアリ。石ノ小祠ナリ。

浅間社 三除地 字富士山ニアリ。僅ノ祠ナリ。南向ニ

立リ。

山神社

三除段村ノ南ニアリ。コレモ小社ナリ。

第六天社

四除地十コレモ同邊ニアリ。以上七祠。共

ニ興禪寺

御朱印地ノ内ニアリ。同寺ノ持。

第六天社

十除地ニ長圓寺ノ丘上ニアリ。

稻荷社

十除地ニ西ノ方山田村畷ニアリ。以上ノ

ニ社。塩谷寺ノ持ナリ。

寺院

長圓寺

一除地凡村ノ坤ノ方ニアリ。小長谷十郎左

衛門が采邑ノ内ナリ。浄土宗。橘樹郡小机村泉谷

寺ノ末。モトハ詠月庵ト號シテ。一寺ニハアウザ

リシガ。ソノ後一寺トナリシカバ。庵號ヲ用ヒテ

山號トシ。詠月山ト號ス。客殿六間半四方。南ニ向

ヘリ。本尊三尊弥陀。木ノ座像ナリ。長二尺。勢至觀

音ハ。長各一尺バカリ。開山安蓮社尊譽。元和元年

十月五日寂ス。

塩谷寺

境内一段一畝村ノ西ニアリ。天台宗。橘樹

郡助林村金藏院末。藥王山ト称シ。光明院ト號ス。

客殿八間ニ六間。南向ナリ。本尊馬頭觀音。長二尺

許。古佛ナレドモ。其作ヲ傳ヘズ。開山ハ慈覺大師

ナリト云。起立ノ年歴ヲ失セリ。本堂元ハ西ノ方
今ノニ玉門ノ側ニアリシヲ。後コ、ニ授セリト
グ。慶安二年。始テ高五石四斗餘ノ寺領ヲ賜ハレ
リ。

ニ玉門 石像ノニ玉長各ニ尺許。門内ニ高サ三
間餘ノ石階アリ。

薬師堂 二間四方。南向ナリ。客殿ノ西ノ方丘上
ニアリ。薬師ハ長一尺餘ノ座像ナリ。

白山祠 同ノ丘上ニアリ。境内ノ鎮守ナリ。

興禪寺

境内一町五段餘 村ノ東ニアリ。天台宗。攝
御朱印地ノ内

樹郡野林村金藏寺末。圓瀧山ト號シ。光明院ト称
ス。客殿七間ニ六間半。南ニ向フ。本尊十一面觀音。
立像ニテ長ニ尺餘。開山開基詳ナクハ。慶安二年
高七石餘ノ寺領ヲ賜ハレリ。

愛宕社 客殿ニ向テ左ノ方丘上ニアリ。高サ四
間許ノ石階ヲ登リテ社前ニ至ル。本地將軍地
藏木像ニテ長一尺五寸ハカリ。社前ニ六面ノ
手洗鉢アリ。面ニトニ佛像一躰ツバヲ彫ル。恐
クハ六地藏ニテモアウンカ。石ノ厚ニハ六寸
五分。高サ四尺ハカリ。殊勝ノ古佛ナリ。下ノ方

ニ文保ノ文字アリテ。其餘ハ磨滅シテ見エズ。
十五堂 客殿ノ向ヒニアリ。二間四方。木像ニテ
各長八寸バカリ。

地藏堂 境内ニ入テ丘上ニアリ。文化十一年十
一月。本尊共ニ焼失シテイマダ再建セズ。
石不動 南ノ方ナル丘ノ半腹ニアリ。立像ニテ
長ニ尺餘。丘上ヨリ竄ニテ清水ヲ引來テ。垢離
場トセリ。此水耕地ニテ、ギテ水田ノ養トセ
リ。

善立寺

除地三畝
十八歩

村ノ東ニアリ。天台宗。攝樹郡駒

林村金藏寺末。高林山ト號ス。客殿五間ニ四間。東
向ナリ。本尊不動。木ノ立像長一尺バカリ。開山什
仙。延室九年六月二十六日寂ス。此寺モ古ハ庵室
ナリシヨシ云傳ヘリ。近頃ハ衰ヘテ。今ハ住僧モ
ナシ。

観音寺

年貢地
四段餘 小名上分ニアリ。弘誓山藥王院ト

號ス。客殿五間ニ四間ナリ。南ニ向フ。コレモ近來
無住ニシテ。開山開基ヲツマビウカニセズ。本尊
如意輪觀音。木ノ立像ニシテ。長一尺五寸バカリ
ナリ。

瀧本院

ニ 妙達院附 瀧泉

當山沢ノ修驗ナリ。古ハ此一軒

ノミナリシガ。是ヨリ分レテ妙達院瀧泉院瀧室
院ノ三庵ヲ建ツ。其内瀧室院ハ。今又廢セリ。三院
トモ年貢地ニ住セリ。

舊蹟

挑井播磨守某館迹

天神社ヨリ西ノ方ニ。天神ノ

原ト云所アリ。此所挑井播磨守某が館迹ナリト
イヒ傳フ。コノ餘村東駒林境ニアガツト唱フル
所アリ。コレモ播磨守が坪ノ内ニテ。假山ナトア
リシ所ナリト云。コノ播磨守ハ。太平記ニ載セタ

ル。挑井播磨守直常がコトナルニヤ。直常ハ延元

ノ頃。南朝ニ事ヘシ人ナレバ。此邊ニ住セルト云

モ。ヨシアルニ似タリ。

牛久保村

牛久保村ハ。郡ノ中夫ヨリ東北ノ間。橘樹郡ノ界ニ
アリ。師岡庄トモイヒ。又ハ小机庄トモトナヘテ。ソ
ノ傳フル所サダカナラズ。コノ村名ヲ土人ハ牛久
保新田トモイヘバ。サマテフルキ開闢ニハアラザ
ルベシ。サレド旗下ノ土へ賜ハリシ年代ヲ以テ考フ
ルニ。御赤入ノ頃ハ。ハヤヒウケシトオモハルレ
バ。新田トハイヘド。近キ頃ノコトニテハナカルベ
シ。江戸日本橋へハ。行程七里。村ノ廣狹東西へ八十

八町。南北三町ニ餘レリ。フノ四境。東ハ山田大棚ノ
ニ村ニ接レ。南モ大棚村ニテ。西ハ荏田石川ノ二村
ニ隣リ。北ハ橘樹郡有馬村ニツバケリ。村内南北ニ
山ヲ負ヒ。スベテ高低山林ノ地ナリ。畑スクナク田
麥レトイヘド。谷々ノ清水ノミヲ用水ニ引ケハ。自
ラ土地ニ冷氣アリテ。實ノリ悪キニヨリ。皆蔣田ヲ
作ルト云。家數スベテ五十五軒。當村ハ慶長三年。久
志本丸京亮常範カ采邑ニ賜ハリ。安藤太郎右衛門
基定モ。マタ其コ口此所ニテ采地ヲ賜フト云。其子
孫今久志本主水。安藤一尊等カ知トコロナリ。御料

ノ方ハ。イマ小野田三郎右衛門信利支配ス。檢地ハ
文祿三年。小宮山八左衛門。延宝二年。伊奈半十郎。元
祿八年。安藤對馬守重治ナリ。其内延宝元祿ノ西度
ハ。御料所ノミナリト云。村内相列中原道トテ。一條
ノ道アリ。橘樹郡有馬村ヨリ入。村ヲ經ルコト七町
バカリニシテ。大棚村ヘ達ス。道幅ニ間半。秣場村ノ
乾ノ方ニアリ。大棚村ト入會ノ地ニテ。四十町五段
ニ十六歩ト云。
高札場三ヶ所。御料ノ方ハ。村ノ中央ナリ。安藤一
學カ知行モ。同所ナリ。久志本主水ガ方ハ。少ク東

ニヨリテアリ。

小名

小^ッ搦谷 村ノ東ノ方ニアリ。以下三ヶ所

モ同ジ。

清^シ水谷

ゾウ^ク谷

請^ク地谷

熊^ク澤谷 北ノ方ヲイフ。

沖^ノ谷 同ジ邊ナリ。

池^イノ谷 乾^ノ方ナリ。

甚^シ藏^{ゾウ}谷 同ジ邊ニアリ。

金子入谷 西ノ方ニアリ。

神社

八^ツ稻^ク荷^ル社 除^ク地^九坪^程 村ノ西字金子入谷ニアリ。其名

ツ^クル^ル故^リ 詳^ニセズ。本社ハ僅ナル社ニテ。拜^テ駁^ス

ニ^ニ間^一間^半。南^向ナリ。例^祭ハ年々十月九日。當

社^ハ元^禄八^年。安^藤對^馬守^重治^檢地^ノ時^勸請^セ

山^王社 地^頭除^クコ^レモ八^稻荷^社ノ邊ニアリ。例^祭

ハ年々九月二十七日。以下ノ九社。一年ニ一社ツ

ツ次茅ニ祭レリ。久志本主水カ采地ノ百姓等カ
持ナリ。以下八社モ村民ノ持ナリ。

末社

稻荷社 本社ニ向テ元ノ方ニアリ。

元近稻荷社 三除地 東ノ方丘上ニアリ。是モイカナ
ル故ニカリ云コトヲシラズ。僅ナル祠ニテ。北向

ニ立リ。神躰ハ倉堀ノ御靈。束帯ニテ劔ヲ持タル

形ナリ。立像ニテ長五寸バカリ。久志本主水カ采

地ノ内ナリ。伊勢宮 三除地 南ノ方久志本主水采邑ノ内ナリ。

神明宮 三除地 東ノ方ニアリ。社ハ一間ニ一間半。

子ノ神社 三除地 北ノ方字子ノ神ニアリ。

諏訪社 三除地 北ノ方ニヨリテアリ。

熊野社 三除地 村ノ東方ニアリ。社一間半ニ二間。以

上四社モ久志本主水カ采地ナリ。

浅間社 三除地 北ノ方ニアリ。安藤一学ガ采邑ニアリ。

白山稻荷社 三除地 北ノ方浅間社ノ並ニアリ。是モ

安藤一学知行ノ内ナリ。

寺院

長徳寺

年貢地七畝二十歩村ノ南ニアリ。浄土真宗。京都西

本願寺末。弘願山ト號ス。關山浄源。永正元年三月十五日寂ス。此寺古ハ浄念寺トテ。東本願寺末十リシガ。イワノ頃ヨリカ。西本願寺ニ属セリ。文禄年中ノ水帳ニヨレバ。其頃常仙寺トモイヒシヨシ記セリ。其處ニ今太子堂ヲタツ。三間ニ二間。客殿ニ向ヒテ左ノ方ナリ。此本尊ハ客殿ニ安置セリ。彌陀ノ立像長一尺八寸ハカリナリ。當寺ノ本尊モ。弥陀ノ立像。長二尺一寸六分。客殿八間半ニ八間。長向ナリ。境内ニ八木豊後守ガ墳墓アリ。其

處ニ古松アリテ。夫ヲ標トセリ。同郡山田村ノ元

名主ノ先祖ナリ。故アツテ廢絶シ。同村ノ百姓元

藏ト云モノ追福ヲ管ト云。

地藏堂 除地字小梅谷ト云所ニアリ。石ノ座像長

一尺三寸ハカリ。堂四間半ニ三間半。巽向ナリ。久

志本主水采地ニアリ。後ノ方墓所ニ古碑アリ。一

基ハ文明年中ノ物ニシテ。其餘三枚ハ文字漫滅

シテ見エズ。

山田村

山田村ハ。郡ノ中央ヨリ良ノ方ニテ。コレモ橋掛郡ノ界ニアリ。店名ハ前村ト同ジ。北條家分國ノ頃ハ。曾根外記が知行ニテ。六十二貫文コノ所ニテ領セリ。文祿三年ノ水帳ニハ。武外都筑郡師岡庄小机之内山田ノ郷トシルセリ。寛文五年シルセシモノニハ。神奈川領矢股村トアリ。是ハ文字ノタカハルノニテ。ス十八千此所ナリ。神奈川領ト唱フルコトハ。御入国後ノ事ナルベシ。江戸日本橋マデハ行

程五里半ニ及ビ。品川病ハハ三里半ニテ。神奈川病
ヘモ三里ニアマレリ。村ノ廣サハ。東西ハ二十五町。
南北十五町程。東ハ橋樹郡久未村。及ビ當郡ノ高田
村ニサカヒ。南ハ大槻吉田ノ西村ニ接シ。西ハ牛久
保村ニ及ビ。北ノ方ハ橋樹郡野川有馬ノ二村ニツ
ヅケリ。スベテ村内高低アリテ。土性ハ黒砂真土。或
ハ野土等ナリ。民家百五十七軒。御赤入ノ時。千人
頭ニ賜リテ。河野傳之允。萩原五九衛門。志村又九衛
門。山本金右衛門。山本傳次郎。曾根半兵衛。石坂勘兵
衛。久保田莊兵衛。中村彌九衛門。萩原傳九衛門等ガ

米邑トナリシガ。其内山本傳次郎知行ハ。享保中
上リ地ニナリ。又石坂勘兵衛モ享保二十年ニ叔公
セウレ。萩原傳左衛門モ。イツノ頃ニカ米地上リテ。
鈴木彌次右衛門ニ賜ハリ。フレクノ子孫知ルトコ
口ナリ。御料ノ方ハ。正保ノ頃ハ。伊奈半十郎忠治。野
村彦太夫等ガ支配スル所ニシテ。其後御代官遷替
シバ。アアリテ。今御代官小野田三郎右衛門ガ支配
所ナリ。檢地ハ文祿三年。大久保石見守長安改メ。其
後寛文五年ニモ檢地シ。又享保二十年。御料ノ内ノ
新田ヲ松波筑後守正春改メシト云。コハニモ中原

道カ、レリ。

高札場六ヶ所 御料ト。河野四郎允衛門。曾根孝太

郎が分ハ、イヅレモ南ノ方ニテ。山本橋次郎。同傳

次郎ノ方ハ。東ニアリ。鈴木彌次右衛門。志村又九

衛門ノニ給ハ。西ノ方ニヨリテ建リ。

小名

徳持

堀ノ内

松崎

宮ノ下

下根

殿谷

日面

城山

東ノ方ニアリ。前ノ殿谷ノ丘ヲ去。

高サ三丈餘登リテ。一町四段許ノ處ナ

リ。今城蹟ト唱フルハ。北ノ方ニアリ。サ

レド誰人ノ居城ナルコトヲワタヘズ。

或ハ鎌田兵衛正清が居住セシ處ナリ

トイヘド。覺束ナシ。正清がコトハ。猶三

寶寺ノ条ニノス。

日影谷

瀧ヶ谷

二十歩谷

尻無谷

芝生谷

中井坂谷

赤越谷

重代谷

寺窪谷

網笠谷

二十三夜谷

クヅ堤

コム谷

山川

イツレモ北ノ方ニヨリテアリ。

太子堂山

北ノ方ニアリ。此山ニ富士塚トテ。高サ

十丈バカリアリ。又半腹ニ至リテ。太子堂ヲ建ツ。

五間ニ間。南ニ向ヘリ。太子ハ木ノ立像。長一尺

バカリ。村内長泉寺ノ持。

長瀬山 村ノ東ニアリ。登ルコト五町バカリノ山

ナリ。

諏訪山 登ルコト四町アマリニテ。北ノ方ニヨレ

リ。

推現山 コレモ北ノ方ニアリ。高サ四五町アマリ。

河野四郎元衛門采地ノ内ニテ。今百姓元藏トイ

ヘルモノ、持ナリ。

早淵川 村内ヲ流ルコト二十四町バカリ。川幅モ

ニ間ホトヨリシテ。四間ニ至ル。此外用水ニハ。溜

井ニケ所アリ一ヶ所ハ字南堀ト云所ニアリテ。

一畝ニ畝バカリ。又一ヶ所ハ字下根ト云所ニア

リ。イニシヘハニ段ニ畝ホトアリシガ。今ハ水田

トナリテ。僅ニ池ノ形残レリ。コトニタ、ヘシ水

ヲ。用水ノ便。ストイヘドモ。用ルニ足サレバ。常

ニ早損ノ憂アリ。

神社

神明社

除地四村ノ坤ノ方村界ニアリ。大門六十

間バカリ。西側ニ松ノ並木アリテ。鳥居ヲ立ツ。本

社ハ小社ニテ。二間ニ三間ノ辨殿ヲ造添ヘリ。例

祭ハ年々八月二十日。九月二十一日ノ西度ニ祭

レリ。神躰ハ木ノ立像ニテ。長一寸五分。村内長泉

寺ノ持ナリ。以下十二社トモニ同寺ノ持ナリ。

妙見社

除地ニ村ノ南中原新道ニアリ。大門ニ町

ハカリアリテ。石階ノ下ニ石ノ鳥居ヲ立。本社ハ

僅ニ五尺餘ニ七尺餘。幣殿ニ間ニ四間。拜殿六間

ニ三間ヲ造添ヘリ。例祭ハ四月六日。九月二十六

日ノ兩度ナリ。神躰ハ立像ニテ。長一尺ハカリ。イ

ト古佛ナリ。當社ニ元龜三年九月二十二日。石井

惣口野口栗原ナドシルセシ棟札アリ。其外ハ文

字消ウセラ分明ナラズ。又一枚ハ元和三年六月

六日トアリテ。下ニ名主職口藤丸衛門。高野源丸

衛門。名主八木豊後守。大嶋八丸衛門ナドアリ。

イカニモ社地古キサマニテ。老松繁茂セリ。社前

ニ石ノニ玉置ク。寛文ノ銘ヲ刻メリ。傍ニ草庵

ヲ設ク。コレ宮守ノ居ル所ナリ。

八幡社

除地。村ノ南ニアリ。

熱田社

除地。同ク南ノ方ニアリ。

熊野社

除地。西ノ方ニアリ。

子ノ神社

除地。北ノ方ニアリ。

稲荷十社

村内。所々ニアリ。小祠ニシテ。ワヅカヅ

ツノ除地

アリ。ツノ内ニ社ハ。村内。観音寺持。

諏訪社

見捨地。五歩。村ノ北ノ方ニアリ。以外社地

免四段バカリハ。地頭河野伴右衛門寄附セリ。神

躰ハ東帯ノ座像ニテ。冠ノ上ニ蛇ノ蟠リタルヲ

頂キタル状ナリ。例祭ハ八月二十日。九月二十六

日ノ兩度ニアリ。觀音寺ノ持。以下四社モ同寺ノ

持ナリ。

第六天社

三除地 畝 字 日面ニアリ。

荒神社

四除地 坪 畝 字 德持谷ニアリ。

八幡社

一除地 畝 字 德持谷ニアリ。上屋七尺四方。神躰

東帯ノ立像ニテ。長六寸許。此所ヲ土人呼テ八幡

山ト云。

子神社

一除地 畝 字 権現堂ニアリ

寺院

長泉寺

八除地 畝 町 村ノ字 芝生谷ニアリ。新義真言

宗。本郡王禪寺村王禪寺ノ末。妙見山ト號ス。不動

院ト称ス。元當寺ハ村ノ西不動谷ニアリシヲ。今

ノ處へ移セリ。開山ハ寺傳ヲ失フ。中興開山ヲ覺

推トイフ。延享中ニ寂ス。本尊不動ハ。座像長七寸

ハカリ。此外銅像ノ不動ヲ厨子ニ収ム。長十一寸

八分。秘佛ニテ住僧トイヘドモ。一代ニ一度ナク

テハ。辨スルコトリエズ。客殿七間半ニ六間。東向

十リ。地頭河野伴右衛門ヨリ。畑二段五畝ヲ寄附
セリ。

十五堂 境内ノ丘上ニアリ。登ルコト三十間許。

三間半ニ三間。西向ナリ。十五ハ各二尺程。傍ニ

大日如來ヲ置。木像ニテ長三尺ばかり。此堂元

ハ経堂ナリトイヘリ。

辨天社 門前ニアリ。

大善寺

境内六段餘 字西谷ニアリ。浄土宗。江戸芝

増上寺末。光瑞山ト號シ。徳水院ト称ス。開山ハ本

誓善達。天和元年九月十九日辰ス。本尊弥陀座像

ニシテ。長二尺ばかり。客殿六階半ニ七間半。門南

ニ向テ。境内基所ニ古碑三基アリ。其内永享ノ文

字ノミ見ユ。其餘ハ剥滅シテ見エズ。

太子堂 境内ニ入テ左ノ方ニアリ。二間ニ一間

半。太子ハ立像ニテ長五尺ばかり。

観音堂 同レ處ニアリ。二間ノ三間。観音ハ立像

ニテ。長一尺三寸ばかりナリ。

観音寺

除地一 字徳持谷ニアリ。天台宗。受磨郡深

大寺村深大寺末。諏訪山ト称ス。開山ハ僧安然ニ

テ。貞観年中ニ開基セリト。本尊正観音。立像ニテ

長七八寸ばかり。客殿六間ニ七間半。巽ニ向フ。前
ニ石階アリ。境内山ノ裾ニ六尺四方許ノ穴アリ。
コ、ヲ入ル、コト三間程ニシテ。又岩穴アリ。二町
許ヲ入ル。其處ハ四坪ハカリカ間。清水タ、ヘリ
トゾ。墓所ニ断碑四枚アリ。内、建武四年トシル
スモノ一枚。餘ハ漫滅シテ定カニユムベカラス。
三寶寺 除地一段 小名殿谷ニアリ。浄土宗。江戸下
五畝歩
谷幡隨院末。東林山ト称セリ。寺傳ニイフ。永曆元
年源義朝ノ臣。鎌田兵衛正清死セシノ午。カノ菩
提ヲ弔ヒシガ。遙ノ後建長七年。百回忌辰ノ時。彼

カ臣其追掃ノ為ニ。石碑ヲ建立セシト云。年代ヲ
オスニ。正清ノ百年忌ハ。正和元年ニテ。建長七年
ヨリ五年ノ後ナリ。疑フベシ。其項ノ住僧ヲ良範
トヨビシヨシ記セリ。フノ石碑ハ今客殿ニ扱メ
ラケリ。銘文ニ。建長七年乙卯初秋日。寺主良範。右
為主君聖靈出離生往生極樂建立如件。トアリ。中
興。開基ハ佛誓常心。正保二年三月十二日寂セリ。
客殿四間四方。東ニ向リ。本尊聖觀音。座像ニシテ
長一尺ばかり。弘湊大師ノ作ニシテ。正清ノ守本
尊ノヨシト傳ヘリ。

観音堂 見捨地一畝十歩 村ノ南ニアリ。四間ニ三間。西向

ナリ。正観音ハ立像ニシテ。長二尺ばかり。

薬師堂 見捨地一畝十五歩 村ノ南ノ丘上ニアリ。二間ニ三

間。薬師ハ座像ニテ。長八寸ばかり。又傍ニ十二神

ヲ置ク。立像ニテ各長一尺六寸ばかり。

阿彌陀堂 三畝 南ノ方ニアリ。

地藏堂 一畝 歩 村ノ東。中原新道ニアリ。コレヲ土

人録田堂ト云。二間ニ三間ナリ。古ハコノ堂ニ印

子ノ観音ヲ直シガ。賊ノ為ニ奪レテ。後ニ石ノ地

蔵ヲ再建セリ。長泉寺ノ抱地ナリ。此邊ヲ土人呼

ラ城山。或ハ鑑田屋敷ナト云。

茅ヶ崎村

茅ヶ崎村ハ。郡ノ東ニアリ。昔ハ小机庄ノ唱アリシ
ガ。今ハ廢セシト云。江戸日本橋ヨリ七里ノ行程ナ
リ。家數六十五軒。東ハ勝田村ニテ。南ハ東方村ナリ。
西ハ荏田村ニサカヒ。北ハ大棚村ニトナレリ。東西
十八町ホド。南北六町バカリ。田畑トモニ等分ニシ
テ。用水ニハ谷間ヨリ涌出スル所ノ清水ソフ、グ。
スベテ山林マジハリ。高低変キ地ニテ。秣場モソコ
ハク。所々ニ散在セリ。コ、ニモ相列中原ヘノ往還。

村ノ東ノハシヘカ、レリ。隣村勝田村ヨリ入テ。三
四町ホドリスキテ。池辺村ヘ達ス。道幅九尺バカリ。
當村開闢ノ年代ヲシラズ。小田原役帳ニ。當所五十
百文。坐間某カ知行トアリ。今ノ名主清左衛門
ガ家ニ。坐間弥三郎カ名ヲノセシ文書ヲ藏セリ。コ
レ證トスベシ。ソノ文ハ下ニノセタリ。又杉山神社
天正四年ノ棟札ニ。領主深澤備後守トアレバ。コノ
人モコ、ヲ領セシコトレルベシ。今池辺村ノ農家
ニ傳フル。天正十八年太閤秀吉カ制札ニモ。當村ノ
名ヲ載タリ。ハ野々山新兵衛某カシル所ト。増上

寺領ト入會スリ。野々山カ家傳ヲ閱ルニ。先祖新兵
衛頼兼。慶長三年當村ヲ賜フトアリ。又増上寺ヘ御
寄附アリシ年代ハ。寛永九年ノコトナリトイヘリ。
檢地ハ。文祿三年。寛永九年ノ二度ナリ。文祿ノ水帳
ニハ。竹河監物。駒澤藤三。井口久七。岡部金彌等四人
ノ交名ヲ注ス。寛永改ニハ。田中英右衛門。堀口清左
衛門。小泉總右衛門。横田兵左衛門。齋藤三郎右衛門
ナド注セリ。
高札場ニケ所。一ハ東ノ方ニアリ。コレ増上寺ヨ
リ建置所ナリ。私領ノ高札ハ中央ニアリ。

小名

織部谷 村ノ中夾ニアリ。古此所ニ織部

ト称セシ人住セシト云傳フルノニ

テ。スベテ詳ナラズ。

率窪谷 南ノ方ニヨリテアリ。

源九衛門里 コレモ南ノ方ナリ。源九衛

門ナト云人ノ住ケル所ニヤ。

中村里 西ヨリニアリ。

アウ里 東ノ方ナリ。

アヲハ エレモ東ノ方ナリ。

山川

早洲川 大棚村ト。當村トノ境ヲ流ル。荏田村ヨリ

入。村ニカ、ルコト十五六町ニシテ。勝田村ニ達

ス。川幅ニ間半ホド。

神社

杉山神社 見捨地村ノ西北ノ隅ニアリ。コレ神名

帳ニノセタル神社ナリト云。或ハ傳フ。尤ニハア

ラズ。神名帳ニノセタルハ。郡中吉田村ニ坐ス。杉

山社コレナリト。サレド當社ノ方。證據交キニ似

タレバ。恐クバ當社コソ。昔ノ式社ナルベケレ。

神名帳ニ。當國小社ノ内ニ。都筑郡杉山神社トアリ。又續日本後紀。養和五年二月庚戌ノ條ニ。當社靈驗アルヲ以。官幣ニ預リシコトヲノス。又同書嘉祥元年五月庚辰ノ條ニ。武藏国无位杉山名神ニ。從五位下ヲ授分奉ラレシコト見ユ。コレニヨレバ。神田モアリシナルベケレド。ソレヲノ傳モ皆ウシナヘリ。カ、ル古社ナレド。中古ヨリオト口ヘハテ、今ハワツカニ存スルノミ。コ、ニ鍵取トラコノ社ノ鍵ヲアツカレル助之丞ト云モノアリ。今ハ北村ヲ氏トス。カレガ遠祖ハ杉山氏

ナリ。ソノ所藏ノ系圖モアリ。又家ニ傳ヘシト云記録アリ。ソノ略ニ云。安房國安房郡安房神社ノ神主。天日鷲命ノ孫。由布津主命ノ二十一代ノ孫。忌部ノ勝麻呂。人皇四十代天武天皇御宇。白鳳三年秋九月。神託ニヨリテ。武藏国杉山ノ地ニ。太祖高御産巢日太神。天日和志命。由布津主命。三柱ノ神ヲマツリ。杉山神社ト號スト云云。マタ鍵預助之丞ガ傳ヘニハ。日本武尊ヲ祀ルトモ云リ。神躰ハ銅ノゴトキ金ニテ作ル鏡ノカタチニシタルモノニテ。中へ不動ノ像ヲ鑄

ツケタルナリ。圓徑三寸六分ホド。八幡神明ノニ
座ヲ合殿トス。本社ニ間四方。拜殿ニ間ニ三間半。
前ニ石階アリテ。下ニ鳥居ヲタツ。フルキ棟札ニ
枚存セリ。ツノ一ハ。面ニ甲午奉造立杉山大明神
砌。天文三年九月十六日トシレシ。裏面ノ文字ハ。
磨滅シラヨムベカラズ。タゞ以悦衆生。故長澤新
左衛門尉源六大工直造。丹六郎太郎四郎ナドノ
數字ワツカニヨムベシ。又一枚ハ奉建杉山大明
神御鳥居一間。事大且那領主深澤備後守同代官
下山新次。杉且藤原朝臣金子惣右衛門尉秀長大

工原太郎兵衛勝正。天正四年丙子十一月二十二
日トアリ。コレニヨレバ。昔ハ杉且モアリシコト
シラル。近キ頃マテ神主玄蕃トテ。當社ノコトヲ
ウケタマハリシガ。後ソノ子孫百姓トナリテ。今
モ社ノ鍵ヲ預レリ。前ニ見エタル鍵取助之丞。是
ナリ。別當ハ村内自性院ナリ。例祭ハ年々十一月
五日ニテ。福樹郡平村ノ杉且来リテツノコトニ
アツカレリ。
稲荷社 一見捨地 宇城山ニアリ。ワヅカナル社ニテ。
スコシク高キ所ニタテリ。自性院ノ持ナリ。

伊勢宮

一見捨地

東ノ方ニアリ。コレモ小丘ノ上ニ

アリテ。同持ナリ。トモニ勸請ノ年代ヲツタヘズ。

寺院

壽福寺

六除地

字藪ニアリ。細崎山ト號ス。淨土真宗

西本願寺ノ末寺ナリ。始ハ長福寺ト號セシガ。享

保元十一年十一月

惇信院殿ノ御幼名ヲ避テ。今ノ寺號ニ改メタリ。

開山智空ハ。正安二年十月二十八日化ス。コノ人

俗姓ハ清和源氏ニテ。ソノ先賴光ヨリイフ。父ハ

賴光ノ孫賴細ノニ男行細ナリ。ソノ發心ノ由來

ヲシルセシモノアリ。ソノ文ニ。

長福寺

觀号ス。真言宗也。清和天多田

山城寺行細菩提所也。行細孫福壽丸ト申。福壽

丸懷覺時觀音夢相御告。黄色ノ蓮花。觀音在御

覺吞ト覺夢。其ハ懷人身トナリ。玉。尚

月無難。平有リ。七夜。内福壽骨無量。御告有依名。

福壽丸奉申。觀音再誕ト云。ニ才。時普門。ヲヨミ

玉。七歳。春。比ヨリ觀音夢相。御告。發心。真言法

門。極。為。廿五年覺近。遂自身見聞。末世衆生。

ス。クイ助。思名。万行ナレバ。修人ナシ。觀音。三

七日改食、末世衆生、安成佛、法教、御祈誓、ミマフ。觀音
御藤原氏、聖人有、一向專○量壽佛、聖アリ。越州、至
テ弟子ナリ。末世衆生、○告、御年三十二歳。
夏月中、越後國、國分尋給、聖人御體面、ヲ遂、觀音、曼
相儀氏、清和天皇御末、多田萬中末孫、山城守行
綱孫ニテ候。始、終語リ、玉○第ケイ、ヲ遂、其名、釋智
此、給○真宗念佛一行修、自、刀難行、法門、捨、淨
土門ニ入、其名、改、福ヲ壽ハ、イノチト云ニ、字ノ心ト
ムナカイト云心ナリ。壽字長○故、寺号長福
寺ナリ。先住、細崎小慈眼院ト云。

正安元年夏月日 受與 了空心

釋智空法師傳

二世了空ハ。觀應二年二月八日ニ寂セリ。ワレヨ
リ教空。圓空。惠空。善空。空采。永空ノ六世ヲ歷テ空
誓ニ至レリ。空誓ハ寛永二年十月九日寂セリ。然
ルニ貞享年間呈書、ノ案ニハ。慶長十八年空誓、ノ聞
基ヨリ七十五年ニ及ブナドニユ。ヨリテ按スル
ニ。モト智空、ノ法師が聞基ナレドモ。一旦衰微セシ
ニヨリ。空誓が中興セシナルベシ。客殿五間ニ四
間半。奉尊彌陀ハ。中興ノトキ奉山ヨリ授ケシ所

ナリトゾ。

正覺寺

境内五万七千六百坪餘除地村ノ巽ノ方ニアリ。長窪山

終恭院ト號ス。天台宗ニテ。攝樹郡駒林村金藏寺

末。村民清丸衛門が先祖ノ起立スル所ナリト云

ノニニテ。関山等ノ華蹟詳ナラズ。慶安二年四月

十七日。寺領五石一斗ノ御朱印ヲ賜ハレリ。本

尊虚空藏坐像ニシテ長一尺バカリ。春日ノ作ナ

リト云。客殿ハ七間半ニ六間。東向ナリ。

寺寶

大閻秀吉制札

一枚

小田原征伐ノ時ノモノナリ。ソノ文左ニノ
ス。

杜少制

武藏國少礼ノ内子ノ所

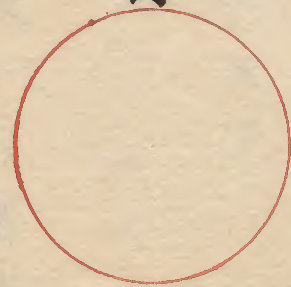
終恭院同観音堂

一軍勢甲乙人等。濫妨糧藉事。

一 放火車

石佛之坐令信心純良行遠也
中事之忽可法也又敬科考也

天正十八年四月日



藥師堂

客殿 = 向と左ニアリ。二間 = 二間半。藥

師ハ。木ノ立像ニテ。長ニ尺ハカリ。惠心僧都ノ

作ナリト云。

山王祠

寺 = 入テ正面ニアリ。

稻荷社

門 = 入テ左ノ方ナル。山上ニアリ。

観音堂

除地九村ノ中央ニアリ。三間四方。東向十

リ。前ニ石階アリ。本尊正観音ハ。立像ニシテ長六

尺八寸。腹籠ノ像アリ。コレハ麦田山城守行綱カ

守護佛ナリト云。縁起アリ。ツノ大意ニ云。コノ正

観音ハ昔行基菩薩廻國ノトキ。長門國志賀ノ荒

磯ト去所ニテ。感得セシ所ナリ。フレヨリ行基関
東下向ノトキ。當國八葉峯八谷ニ御手洗アリテ。
靈地ナレバトテ。シバククコ、ニ安置セリ。後寛
平二年當所ノ新谷ト去所へ移シテ。堂宇ヲ建立
セシガ。フレヨリ百二十二年ノ星霜ヲヘテ。治安
二年四月八日。天災ニカ、リテ堂ハコトクノ鳥
有トナレリ。コノトキ本尊ノミ災ヲ免レシガハ。
時ノ領主多田山城守行綱。己ガ守護佛トシ。堂ヲ
夕テ。長ク安置セリ。此後シバク靈驗アリトイヘ
リ。天正十八年大閤秀吉ヨリ出セシ。總叅院ト同

ジク。禁制ノ書ニ見ユル。觀音堂モ。コ、ノコトナ
ルベシ。壽福寺ノ持ナリ。

自性院

除地ニ畝

村ノ西ノ方ニアリ。明玉山滿藏寺

ト號ス。新義真言宗。王禪寺村王禪寺末寺ナリ。閏

山ノ年代詳ナラズ。歷世ノ僧ノ内。モツトモワル

キハ寛永十九年寂シ尊榮ヲ第一トス。客殿七

間半ニ六間。本尊ハ不動ノ坐像。長一尺バカリ。

不動堂 村ノ中央。小丘ノ上ニアリ。不動ハ立像ニ

テ。長一尺五寸餘。コノ地ハ百姓彌右衛門カ抱ノ

地ナリ。

舊蹟

多田山城守壘蹟 村ノ東北ノ間ニアリ。フノ地ハ
崖ノ上ニテ。高サ四丈バカリモアルベシ。廣サハ
東九アト、云所ニ段バカリ。西九アト、云所四
段バカリ。臺所アト、云所一段バカリモアルベ
シ。スベテ陸田トナリタレド。堀ノアトナド今モ
残レリ。コレモトノ領主山城守行綱ガ館蹟ナリ
トイヒ傳フ。行綱ガコトハ己ニ前ニ見エタリ。

舊家

百姓清丸衛門 岸氏ニテ。世々土着セシモノナリ。

家ニ古文書一通ヲ藏ス。ソノ文ニ。

神不知の地は遠く西の方
原を竹木は村を居る
方如村中合人誰人も横
合遠礼を多し。君を免

角中人...
平江...
...
...
...
...

是也。仍如件。

永祿四年

卯月...
...

...

小田原役帳ニ。座間某郡中茅ヶ崎ヲ領セシト載
ス。由テ梅ニ豊後守弥三郎。皆某カ父祖ニテ。清元
衛門タマノ故領主ノ來書ヲ藏スルカ。或ハ清元
衛門モニ入カ子孫ナクニハ。後ニ氏ヲ改シカ。
猶池邊村ノ條見ルベシ。

池邊村

池邊村ハ。郡ノ東ニアリ。古ハ師岡庄。或ハ小札庄ト
モ唱ヘシガ。今ハコノ領ニ屬セリ。村名ノ起リハ村
内泉忠寺ノ前ニ。古池アリシヨリ名付シト。土人ノ
口碑ニ傳ヘリ。今ハ其蹟水田トナレリ。夫モ古キ世
ノ事ニテ。既ニ天正十八年太閤秀吉ヨリ狼藉制禁
ノ札ヲアタヘラレタリ。其文書ハ村内百姓久米吉
ト云モノ所藏セリ。コノ久米吉カ先祖ハ。北條氏分
國ノ頃。此地ノ小代官ヲ勤メタリトゾ。尚舊家ノ條

ヲ照シ見ルベシ。此地ヲイコノベト唱ルコトハ。其
頃ヨリノモノニモ見エシ。サレバ古キヨリノコト
ナウン。又東方村モ元當村ノ東ノ方ノ字ナリトイ
ヘリ。江戸日本橋マデハ。行程七里ニアマレリ。民家
百五十九軒。村ノ廣狭ハ。東西ハ一里ハカリ。南北ハ
廣キ所モ總ニ十六町餘ニ及ベリ。四隣東ハ東方川
向ノ二村ニトナレリ。西ハ川和佐江戸ノ二村ニ連
リ。南ハ鴨居村ニテ。北ハ荏田村ニツバケリ。スベテ
南ノ方ハウナ開ケテ。水田ヲ耕シ。北ハ丘谷アリ。土
性黒土野土等ナリ。山ニヨリテハハナ土交レリ。村

内ニ一條ノ道アリ。相列中原ヘノ頌路ナリ。東方村
ヨリ入佐江戸村ヘ達ス。村内ヲ經ルコト十五町ハ
カリ。當村ノ舊領主ハ傳ヘサレド。松平薩摩守殿吉忠
卿ノ家老。小笠原和泉守宗忠カ米地ニ賜ハレリ。其
年代ハ知ザレド。文祿三年米邑ノ内ニ宗忠寺ヲ建
立シ。慶長ノ末ニ故アトテ没収セラルト云。元和元
年大坂御陣ノ賞ニヨリ。中振大隅守正成ヲヨビ
村内藪村ヲ木村源太郎元政ニ賜ハリ。正保ノ頃ニ
至テモ。其外戸田半平。門奈善左衛門。増上寺領。宗忠
寺領等。スベテ六給ナリ。其後戸田半平知行ハ上リ

。和歌所北村李吟ニ賜レリ。明和五年池田喜八郎
段高場ヲ檢地シテ。其所ハ今小野田三郎右衛門信
判支配ス。林場。乾ノ方ニアリテ川和村ト共ニ刈レ
リ。

高札場 四ヶ所ニアリ。

小名

不動原

城金

出テ

アイノ坂 何レモ西ノ方ニアリ。

山川

夕イトウ畑 是モ西ニアリ。

カミアライ谷 村ノ中央ニアリ。

ウキカ谷田 西南ノ方。

瀧ヶ谷 中原道ヨリ西ノ方ヲ云。

葛か谷 北ノ方ヲ云。

猫カ谷 村ノ乾ノ方ニアリ。

虎ヶ谷 同邊ナリ。

蕨村 村ノ西。木村甚右衛門が采地ニアリ。

鶴見川 村ノ南。鴨居村取ビヲ流ル。川幅十二間。西

ノ方依江戸村ヨリ。當村ヲ經ルコト九百間バカ

リニシテ。川向村ニ通ズ。

江川 村内。谷々ヨリ出ル清水合シテ。一流トナリ。

東方村へ入ル。一名ヲ折本川トモ唱へリ。

地頭林 六ヶ所。處々ニアリ。段別ヲ詳ニヒズ。

水利

用水 此邊水利不便ニヨリ。隣村依江戸村ニテ。谷

本川思田川ヲ分水シ。其餘水ヲ以テ當村ノ水田

ニツケリ。

川除堤 村ノ南。鶴見川ニ添テ築ケリ。依江戸村ヨ

リ川向村ニ至マテ。長延敷九百間バカリ。公ヨ

リ修理ヲ加ヘラレト云。

神社

杉山社 除地詳村ノ北ニアリ。上屋二間半ニ三間。

内ニ僅ナル本社ヲ置。南向ナリ。神躰ハ木ノ立像。

末帯ノ狀ニテ。長二尺餘。古キ神躰ハ不動。木ノ立

像長一尺五寸許。允作ニアラト云。秘シテ妻ニ

拜ヒシメズ。本地ハ八所推現ナリ。今其社ハ村ノ

北ノ方ニ建リ。村ノ總鎮守ニテ。例祭七月二十日

福聚院ノ持ナリ。

末社

鹿嶋祠 本社ノ右ニアリ。

天王祠 同ク左ニアリ。

愛宕祠

稻荷社 二社共ニ本社ノ後ニアリ。

十王堂 社地ノ内。大門ノ右ニアリ。堂ハ二間四

方。

稻荷社 除地詳村ノ東ニアリ。社ハ二間ニ三間半。

巽向ナリ。福聚院ノ持。

八所権現社 村ノ北ニアリ。本地十一面観音。木ノ

立像長八寸ハカリナルヲ母ス。社内ニ納ル寛永

十八年ノ棟札ニヨルニ。祭神ハ奈良神。巨勢節婦

神。八幡大菩薩。和歌三神。稻荷大明神。祇園。牛頭天

王。愛宕護山神。天神宮。以上ノ八座ヲ合祀シテ崇

メリ。サレドモ鎮座ノ年代詳ナラズ。是モ福聚院

持。 浅間社 北ノ方ニテ。少シノ塚上ニアリ。

寺院

以津院 除地既別村ノ東ヨリニアリ。禪宗曹洞派。

橘樹郡小机村雲松院末。城見山福巖寺ト號ス。前ニ石階二間許ヲ登リテ樓門ヲタツ。内ニ大鐘ヲ撰リ。享和元年ノ銘文ヲ刻ス。客殿七間半ニ五間。南向ナリ。本尊釋迦。木ノ座像ニテ長二尺アマリ。腹籠ニ。惠心ノ作レル。釋迦ノ座像長五寸ナルヲ秘メ置シト云リ。開山ノ法諡ナクビニ寂年ノ傳ヲ失ヘリ。開基ハ福聚院以津泉喜居士。天文十一年三月五日没セリ。コレ小机ノ城主笠原某カ一族タリトイヘド。其姓名ヲ記サズ。太子堂 門ヲ入テ左リニアリ。三間ニ二間。太子

ハ長一尺許ノ立像ナリ。

白山祠 太子堂ニ並テタツ。

宗忠寺

除地 村ノ中央ニテ。中振源十郎カ采地ニ

アリ。洋土宗。古ハ京都知恩院末ナリシガ。其後イ

ツノ項カ橘樹郡小机村泉谷寺末ニナレリ。光照

山龍香院ト號ス。客殿六間半ニ六間。南向。本尊弥

陀。木ノ座像長二尺餘。開山雲興。寂年ヲ詳ニセズ。

開基ハ松平忠吉君ノ臣。小笠原和泉守宗忠。法名

龍香院依清。法心ト云。元和四年八月十五日卒ス。

文祿三年宗忠己ガ領地ニ當寺ヲ建立シ。慶長ノ

末ニ至リ。采地ヲ除カル。天正ノ頃マテハ。當寺ヲ
長隆寺ト號セシヨシ。コレハ宗忠ノ親父。伊豫守
ノ添諡ニヨリテ唱ヘシト云。其頃ハ寺領千五百
石ニテ。塔中モ洋生院。良徳院。了正庵。常光院ノ四
ヶ寺アリシトイヘリ。
辨天祠 門ヲ入テ右。小池ノ邊ニアリ。
稻荷祠 同邊ニアリ。
地藏堂 門前ニアリ。
福聚院 除地ニ村ノ中央ヨリ少ク西ニアリ。古義
真言宗。攝樹郡鳥山村三會寺末。高貴山正覺寺ト

號ス。客殿七間半ニ六間。南向ナリ。本尊不動。座像
長一尺餘。運慶ノ作ト云。古ハノ開山ハ傳ヘザレ
ド。其頃ハ修驗ニテ。中興ヲ繼印ト云シモノナリ。
弘治元年正月二十五日寂ス。境内ニ古碑四基ア
リ。其内一ハ永享ノ年號見ユ。三基ハ磨滅シテ見
エズ。
鐘樓 門ヲ入テ右ニアリ。一間半四方。鐘ハ寛延
元年ニ鑄改メシト云。
大日堂 門ヲ入テ左ニアリ。三間半四方。木ノ座
像長一尺五寸ナリ。近キ頃別ニ子安地藏ヲ安

ス。惠心ノ作ニシテ。木ノ立像。長六寸ハカリナ
リ。

辨天祠 門ヲ入テ丸リニアリ。

稻荷祠 本堂ノ西ニアリ。

長王寺 除地三畝 改六畝 村ノ中央ニアリ。古義真言宗。橘樹

郡鳥山村三會寺ノ末。匡徳山ト称ス。客殿六間ニ

五間。南向ナリ。本尊不動。木ノ座像。長一尺五寸ナ

ルヲ安ス。開山ハ淨秀ト云。起立ノ年及ビ寂年等

ヲ傳ヘズ。コノ寺モト南ノ方鶴見川ノ傍ニアリ

シガ。イツノ頃カ今ノ地ニ移セリ。古キ棟札ニヨ

レハ。古ハハ醫王寺トイヒシト方ボユ。其棟札丸
ニノス。

敬白 武州都筑郡池辺々醫王寺順阿弥陀佛 後四郎 二部衛門 後太郎

奉造立藥師堂之事 願主教嚴 佐野 破川孫八郎 内田四郎三郎 加後六郎五郎 三郎 大郎 加後抄被禪尼 右馬大太郎

享祿三年癸二月八日 大工好田兵三郎秀宗 殿

武州都筑郡池辺々長王寺 志田 外記 志田 外記 志田 外記

名主 串田九郎右衛門 座間藏助 同 佐野新三郎 同 八郎兵衛

奉上菅御堂 奉再興十二神將攸願主法印 淨秀

元和三年丁十月四日大檀那門奈長三郎 代友保右衛門

コレハ古キ文ヲ。元和三年再興ノ時。新ニ寫シテ。其裏ニハ再興ノコトヲシレセシ疎札ナリ。裏面ノ文ハコ、ニ畧ス。

藥師堂 二間ニ三間。境内乾ノ方ニアリ。藥師ハ

木ノ立像ニテ。長二尺五寸。行基菩薩ノ作ナリ

ト云。前ニ山門ヲ立。三間ニ二間。

觀音寺 除地詳ナリ。村ノ西ヨリニアリ。コレモ前ニ同

ノ三會寺ノ末ナリ。圓國山ト號ス。本堂三間半四

方。南向ナリ。本尊正觀音。木ノ座像長一尺餘。開山

ヲ詳ニセズ。

縮荷社 門ヲ入テ丸ニアリ。

地藏堂 除地詳ナリ。以津院ヨリ末ノ方ニアリ。洋念寺

ト號ス。四間四方ノ堂ナリ。攝樹郡小机村泉谷寺

末ナリ。

察 除地詳ナリ。村ノ西。觀音寺ノ並ニアリ。原ノ堂ト呼

フ。四間四方。西向ナリ。木ノ立像長一尺五寸許ノ

弥陀ヲ安ス。福聚院ノ持。

察 除地詳ナリ。杉山社ノスコシ北ニアリ。増上寺領ノ

内ナリ。念佛寺ト號ス。堂ハ四間四方ナリ。東向。本

尊地藏ハ木ノ立像。長二尺ナレヲ安ス。コレハ小

札村泉谷寺持。

古蹟

陣屋蹟 宗忠寺ノ西ニアリ。小笠原和泉守宗忠。此地ヲ領セシ頃ノ陣屋蹟ナリ。今ハ木村甚右衛門が采地ノ百姓持ナリ。コノ處ニ十二天ヲ祀レリ。加賀原 村ノ乾ノ方ヲ云。又此邊ニ駒ヶ原ナドイヘル小谷アリ。昔加賀守ト云人。居住ノヨシ土人傳ヘリ。梅ニ北近村ノ恩田村ニ万念寺トイヘル寺アリシガ。後廢セリト。其寺ニカケタル正中年中ノ鐘ニ。加賀入道ト彫リテアリ。想フニムカシ

コノ入道が住セシ地ナドニヤ。又小田原此條ノ頃。関加賀守。鈴木加賀守ナド云人アルヨシイハ。ソレウノ人ナリシモシレベカラス。

善教寺蹟 字星谷ニアリ。イツノ頃ヨリカ同郡新

羽村へ授セリト云。故ニ山號ヲ星谷山ト唱ヘリ。シソウ寺蹟 宗忠寺ノ後丘上ニアリ。廢寺トナリシ事實ツマビウカナラズ。

舊家

百姓金藏 氏ヲ座間ト呼ブ。門奈傳十郎が采邑ノ里正ヲ勤ム。彼が先祖ヲ座間某トイヘリ。永祿年

中下総國葛飾郡國府臺合戦ノ時。鉄炮ニテイタ
 手負シカバ。歩行カナヒカタク。廢入ト成テ隠逸
 ス。夫ヨリ當村ニ土著セリトゾ。又北條ノ家人所
 領役帳ニ。拾貫文小札折本。座間新左衛門トアリ。
 又五十貫三百文茅ヶ崎座間トモシルセリ。マタ
 其項ノ文書一通ヲ藏セリ。舊家ナルコトハ疑ベ
 カクズ。又大炊炊トナノリシ者モアリ。後添躰シ
 テ常蓮トイヘリ。モトノ菩提所ハ久良政郡本牧
 ノ妙蓮寺ナリト云。文書尤ニノス。

一 部控め券部う又 産石

けいしんり

三人 けいしん

きん 小旗

きん 旗

きん 馬

山道冬人

山道冬人

不足知妙知妙

山道冬人



山道

山道

山道

山道

百姓久米吉 小泉ヲ氏トス。先祖ヲ帶刀ト去。北條
今國ノ頃代官ヲ勤メシト去リ。後大閣秀吉小田
原攻ノ時。近郷へ與フル所ノ制札一通ヲ藏セリ。

其文九ニ載ス。

此はく店用
いこのく ひろく
武野國勢筑
をう本 大徳心
さいと 卒以
多山 山田
大柳 ちき記
くち田 山手下所

禁制

一 軍隊軍中人。監視妨礙藉事。

一 放火事。

一 對地下人。百姓相多。儀了無事。

右条々。望之。俟山。流。若。甚。是。死。く
軍者。速可。及。處。者。科。考。也。

天保八年四月日



佐江戸村

佐江戸村ハ。郡ノ中央ニアリ。師岡庄トモ。或ハ小机
庄トモ唱ヘリ。江戸日本橋マデハ七里ノ行程ニテ。
神奈川病ハ二里半ヲヘダツ。家数七十九軒。田
ノ畑少シ。土性ハ黒野土ナリ。村ノ廣狭ハ東西ハ十
八町南北ハ二十町ニアマレリ。四境ハ東ノ方池邊
村ニ接シ。南ヨリ西ヘカ、リテハ鶴見川ヲ隔テ、
猿山中山ノ西村ニ及ビ。北ハ川和村ニ續ケリ。當村
小田原北條分國ノ項ハ。四拾八貫文小机佐江戸ノ

地。猿渡某が領セシヨシ記セリ。按ニ小田原役帳ニ猿渡が呼名ヲ闕ク。土人ノ傳ヘニ猿渡内通助ト云人住セシト云トキハ。役帳ニノセタルモ内通助がコトナルベシ。御入国ノ後ソノ年月ハ詳ナラサレド。伊奈熊藏忠次檢地シ。程ナク寛永十年竹尾元五左衛門元孝が采邑ニ賜ハリシガ。寛文年中故アリテ上リ地トナリ。夫ヨリ御料所ニイリ。延寶元年御代官八木仁兵衛檢地シ。元禄十一年諏訪某北村某ニ給ハレリ。コレヨリナキ大猷院殿呂川病ニ於テ。旗下ノ士ノ武畚御覽ノ

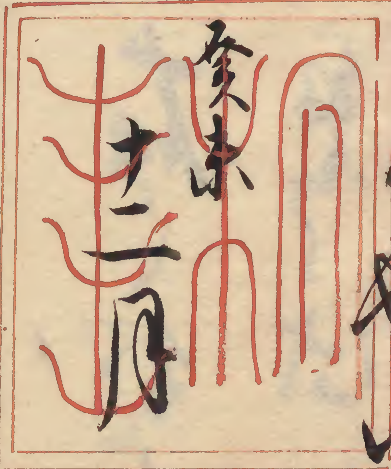
トキ。佐野次郎兵衛政長武畚ヲアマタ貯ヘシカハ。其賞トシテ賜ハリシヨリ。何レモ子孫連綿シテ今佐野佐渡守。諏訪仲之助。北村李文等が知行所ナリ。其餘段高場五畝六歩ハ。明和五年御代官池田喜八郎改出シテ御料トナリ。其後菅沼安十郎支配シ。夫ヨリ今ハ小野田三郎右衛門信利が支配ナリ。村内一條ノ道アリ。相列中原ヘノ往還ナリ。道幅三間ホド。中山村ヨリ村内ヘカ、ルコト十一町バカリニシテ。池邊村ニ達ス。當村ハ其道ニアリテ馬次場ナリ。大堀川井ト三ヶ村組合ニテ其役ヲ勤ム。故ニ他

ノ役ハスベテナシト云。寛文十一年馬次ノ率ニヨ
 リ。中山村ト争論ニ及ビ。其後當村ヨリ相州瀬谷村
 へ次ギ。夫ヨリ用田村中原病ト次第ニ送レリト云。
 又村内名主世々預ル所ノ文書一通アリ。是ハ古キ
 世ノ證トモナルヘキモノナレバ。コトニヒメヨク
 リ。其文尤ニノス。



右ノ分自今ノ以取
 免了付外或小田原
 徳我押之以下。向取
 之一切金免作下。
 心之云々。生道
 解白め取取紙中

元龜三年



下

付是一切不之取
引之... 一打...
... 判...
... 走廻

江名秩

代友

佐江村

百姓中

高札場ニケ所 一ハ字辻ニアリ。諏訪仲之助カ知
行ノ方ナリ。一ハ村ノ北ニタテリ。

小名

杉崎

半十

猿山渡り戸

永也田

堂屋鋪

ト云ハ。昔此所ニ弥陀堂アリシ故ナリ。

此堂イツノ頃カ無量寺境内ニ移セリ。

鴨居新田
ユレモ西ノ方ニアリ。此地ハ

鴨居村ノ土入此所へ来テ。開墾セル故

コノ名アリ。

横マツリ
東ノ方ナリ。

チガントウ

チバロケ谷
ニケ所トモニ此ノ方ニア

リ。

オドリ場
是モ北ノ方ニアリ。

四ツ田

井戸田

カハウケ田
何レモ南ノ方ニアリ。

御所ケ谷
村ノ中央ニテ。古ヘノ御所蹟

ナリト云ツタヘ。今モ村民ハ憚リテ家

作りセズ。サレド御所ト云ハ何人ノオ
リシ所ナリヤ。其故ヲシラズ。

宮田

カマ田 コレウモ前ト同シ邊ニアリ。

五ツ田

赤地

七ツ田 何レモ巽ノ方ニヨリテアリ。

御稜山 古ヘ太神宮ヲ勧請セシニヨリ

テ此名アリ。今ツノ宮ハ東漸寺ヘ引接

セリ。

葉山屋敷 ムカシ葉山ト云盗賊住セシ

處ナレバ。カク唱フト云リ。ヲボツカナ

シ。

平臺 西北ノ方ヲ云。又ハ大峯トモヨベ

リ。

地藏屋敷 此處ニ地藏堂アリシカバ。カ

クイヘリト云。

山川

谷本川 川和村ヨリ入。村内ヲ一町許ナカレ。西ノ

方ニテ恩田川ニ落合一流トナレリ。夫ヨリ下流

ヲ鶴見川ト唱フ。村内ヲ流ル、コト十七町。川幅十五間許ニシテ。東ノ方ニ達ス。

阿弥陀坂 北ノ方中原道ニアリ。

出崎坂 西ノ方ニテ。是モ中原道ニアリ。

坂町坂 阿弥陀坂ノ方ニアリ。

水利

樋 長二十間幅ニ尺七寸餘。谷本川ノ水ヲ引テ當

村ノ水田ニツケリ。

鶴見川水除堤 川和村サカヒヨリ。池邊村境ヒニ

築ケリ。凡長九百四十四間アマリ。

橋梁

落合橋 村ノ西ノ方ニアリ。長十五間餘。幅一間

ニ尺ハカリ。中原道ノ往還ニシテ。鶴見川ニ架ス。

村ノ普請ノ所ナリ。

神社

杉山社 除地一村ノ中央。中原道ニアリ。上屋一間

四尺ニ二間。神躰ハ東帯ノ像ニテ。長ケ一尺許。彫

刻モイトヒツボクニシテ。甚古物ノサマニ見ユ。

勸請ノ年代ハ傳ハサレド。東漸寺ニ持傳フル慶

長十八年再興ノ棟札アリ。其内ニ代官小泉久弥。

小代官石河次九衛門ナド云モノ、名ヲシルシ。
別當東漸寺トアレバ。古キ社地ナルコト知ベシ。
例祭八月十七日。村内三給ノ鎮守ニテ。社前ニ鳥
居ヲタツ。東漸寺ノ持ナリ。

末社

稻荷社 社ニ向テ右ノ方ニアリ。

御靈社 同ノ方ニアリ。

太神宮 同シ邊ニアリ。

山王社 除地ニ村ノ良ノ方ニアリ。東漸寺ノ持。

寺院

東漸寺

御朱印地ノ内。境内 村ノ東ノ方中原道ニ
三千六百九十一坪。

アリ。古義真言宗。福樹郡鳥山村三會寺末。佛汰山
ト號ス。開山ノ僧智運。寂セシ年月ヲ知ズ。タハニ
十五日トノ之記セリ。客殿五間半ニ七間半。巽向
ナリ。本尊不動。立像ニテ長一尺アマリ。寺領五石
餘ノ御朱印ヲ賜ハレリ。

寺寶

五大尊画像

一幅

弘法大師ノ筆ト云。

稻荷社 客殿ノ後ノ方ニアリ。

文殊堂 客殿ニ向テ丸ノ方ナリ。二間四方ノ堂

ナリ。本尊ハ行基菩薩ノ作トイヘリ。

無量寺

御朱印地ノ内。境内千五百坪。古義真言宗ニテ。前ト同寺

ノ未ナリ。帰余山ト號ス。開山ヲ詳ニセズ。客殿五

間ニ七間半。東向ナリ。此寺古ハ七堂伽藍ニテア

リシガ。兵火ノ為ニ烏有セリト云。其年代ヲ傳ヘ

ズ。ムカシノ本尊弥陀ハ。天明元年焼失シテ。ツノ

後新ニ今ノ像ヲ安置ス。立像ニテ長一尺五寸。慶

安二年八月十七日。

大猷院殿ヨリ寺領六石餘ノ御朱印ヲ賜ハレ

リ。

舊蹟

壘蹟 字平臺ト去處ニアリ。猿渡内通助ト云入ノ

住セシ所ナリト云。按ニ此人ハ猿渡佐渡守が一

族ナルニヤ。六所明神ノ條ニ傳アリ。此壘ハ山ニ

ヨリテ作りシ砦ナリ。西北ノ山上ニ本丸ナド、

去所アリ。又一町ホドノ間平地ニテ。今畑トナリ

シ所。西丸ナド、去アリ。耕作ヌルモノ。土中ニ陶

器ノ損セシモノナド。得ルコトアリト云。

恩^オ田^ダ村

恩田村ハ。郡ノ西相模國ノ界ニ在リ。師岡庄ニ屬ス。江戸日本橋マテ行程九里。村ノ廣狹ハ東西へ九一里南北へモ一里ニ餘レリ。村ノ四境。東ハ八朔村ニ交リ。南ハ鶴見川ヲ隔テ、十日市場、長津田ノ西村ニ及ビ。西ハ芝磨郡成瀬村ニテ。北ハ又山ヲ負テ當郡鴨志田。成合。上谷本ノ三村ニツバケリ。民家スベテ二百五軒。此村モ高低アリ。水田多ク陸田少シ。イツレモ谷間ニ開ケリ。土性ハ黒マサ土。處ニヨリ

テ真土交レリ。當村旧領主ハ傳ハサレド。北條分国ノ頃ハ。小札ノ内恩田百二十七貫八百七十四文三郎殿ト記セリ。是ニヨレバ三郎景虎が知行ナルコトシラル。御赤入ノ後正保ノ頃ハ。御醫師岡本玄琳。清水亀庵。坂春也。斎藤撰津守。井戸信八郎が先祖忠兵衛等。五給ノ外ニ。徳恩寺ノ領アリ。亀庵ハ何ノ頃ニカ上リ地ニナリ。伊奈半左衛門預リ奉リ。其後元禄十三年星合鍋五郎が先祖ニ賜リ。斎藤撰津守采地ハ。今ノ浅岡勅負。御醫師船橋宗迪が先祖ニ賜ハレリ。坂春也ノ采地ハ。其子孫壽三カ時。故アツテ

公ニ上レシカバ。柳澤仇渡守が先祖ニ賜ハリ。寺領トモニ今スベテ七給ニ及ベリ。檢地ハ北條家分国ノ頃。天正十三年夕、セリト云。今其時ノ文書ヲ村内百姓藤兵衛ト云モノ所藏セリ。ソノ文ニヨルニ。檢地ニハアラス。段別ゴトニ貢數ヲタテ。ソノ如ク納ベキ由リ記シタレハ。今ノ割付ナドイフモノ、類ナルベシ。ナレド古キモノナレバソノ全文ヲ包ニノス。

石山小札の物。恩田の於地持也。

一 冬拾五所口後大九十歩

田敷

付分抄

一 冬拾七所口百五拾文

但 互別百五

一 冬拾之町中

付分抄

冬拾之町中

但 互別百五
秋成

冬拾之町中

但 互別百五
秋成

冬拾之町中

田敷

付分抄

冬拾之町中

但 互別百五
秋成

冬拾之町中

田敷

冬拾之町中

但 互別百五

惣田

百姓

御打入ノ後。元禄十一年。柙澤。星合二人ノ給地ヲ。伊
奈半丸衛門タバシ。寛文元年井戸ノ采地ヲハ其地
頭ヨリ檢地セリ。村内東ノ方ニ相列道アリ。上谷本
村ヨリ入。長サ二十五町ホドヲスギテ。長津田村ハ
達ス。道幅二間ハカリ。秣場。村ノ東北ノ間ニアリ。ス
ベテ三十町ハカリ。柙澤。星合等ガ知行ノ内ナリ。近

村成合村ノモノ。コヽニテ秣ヲ刈トルト云。

高札場六ヶ所 村内所々ニアリシガ。今ハ廢シテ

ニヶ所ノコレリ。

小名

下臺

町田川

早川

馬場

禪念寺村

子ノ邊谷

五ヶ所トモニ。南ノ方ニアリ。

村ノ西ニアリ。

堀ノ内 西ノ方ナリ。カウ堀アリ。土人ハ

城蹟ナリト云傳フ。サレバ折フシ古陶

器ナドノカケ損シタルモノ出ルトイ

フ。

牢場 西ノ方ナリ。

井戸窪 コレモ同ジ邊ナリ。

万年寺谷 乾ノ方ナリ。

佛山 村ノ中央ヲイフ。小高所ニシテ古

碑アリ。文字ハ漫滅シテ讀ベカラス。

秀林谷 東ノ方ニアリ。

九淵 村ノ西ヲ云。用水ヲ夕、ヘシ小溝

ナリ。干魃ノ時雨乞シテ。コノ水ヲ水田

ヘフ、グト云。

クミカ淵 同ジ邊ニアリ。

山川

八石山 村ノ北ノ方ニアル平山ナリ。

子ノ神山 同ジ邊ニアル山ヲ云。

林ニケ所 村ノ北ノ方ニアリ。スベテ一町三段ア

マリ。押澤佐渡守。船橋宗迪等ガ知行ノ内ナリ。

鶴見川 村ノ南ヲ流ル。多磨郡成瀬村ヨリ入。村内

ヲ屈曲シテナガル、コト一里許。東ノ方十日市
場。八朝村トノ境ニ達ス。川幅八間ニシテ泥川十
リ。

小川 村ノ北。奈良村ヨリ村内へ入。西南ノ間ニテ
鶴見川へ合ス。

橋梁

板橋 村ノ南ノ方。相列道ニテ。鶴見川ニ架ス。長サ

八間幅八尺ノ橋ナリ。

橋 字麻生山ト云所ニアリ。鶴見川ニ架ス。作場道

ニワタス。長サ七間幅五間。自普請所ナリ。

神社

前川鳥合社 見捨許村ノ東ニアリ。石階敷級ヲ登リ

テ丘上ニ社アリ。二間半ニ五間。西向ナリ。社前ニ

鳥居ヲタツ。例祭ハ九月ニテ。其日ヲ定メス。神鳥

前川ト云ハ。祭神ハ詳ナラザレド。神躰ハ不動ニ

テ秘物ナリト云。本社ノ丸リノ方ニ。宮守ノ庵ヲ

置ク。四間ニ二間ハカリ。万福寺ノ持。

末社

天王社 本社ニ向ヒテ右ノ方ニアリ。

神明社 見捨許村ノ東ノ方ニアリ。南向ナリ。

神明相社 村ノ西ニアリ。上屋三間ニ一間半。コレ
稲荷 万福寺ノ持。

末社

天王社 本社ニ向テ右ノ方ニアリ。

杉山社 除地 三歩 村ノ西ノ方ニアリ。社ハ一間半四方。

覆屋三間ニ四間半。東向ナリ。例祭ハ九月十九日。

村内徳恩寺ノ持。

子野邊社 村ノ西ヨリ少ク北ノ方ニヨレリ。上屋

一間半ニ二間半。内ニ稲荷ヲ相殿トシテ小祠ヲ

置ク。神躰ハ石釵ニ似テ長サニ尺バカリ。半ヨリ

折テアリ。圓徑三寸バカリナリ。是モ徳恩寺持。以
下同ジ。

稲荷四社 村内所々ニアリテ。何レモワヅカヅ、

ノ除地ナリ。

山王社 除地 十歩 村ノ西。堀ノ内通りニアリ。

山王社 除地 十歩 七畝

天神社 除地 八歩 三畝

御霊社 除地 五歩 二畝

茅六天社 除地 二畝 字子ノ邊谷通りニアリ。

白山社 除地 二畝 村ノ北。白山谷ト云所ニアリ。

寺院

徳息寺

境内 御朱印地ノ内 村ノ西。押澤佐渡守が采地ニアリ。古義真言宗。高野山寶性院末。摩尼山延壽院ト號ス。関山ハ等海律師。建武二年ノ関基ニシテ。應安六年三月三日寂セリ。客殿十間ニ九間半。東向ナリ。本尊虚空藏。座像ニテ長一尺ハカリ。門東向ナリ。寺領七石ハ。慶安二年八月二十四日賜ハレリ。

寺寶

金剛薩埵ノ画像

一幅

長二尺餘。幅一尺許。弘法大師ノ筆ナリ。何ノ頃ニヤ當寺ノ僧。高野山ハ登リシ時。讓受テシト云。至テ古物ナリ。

鐘樓

門ヲ入テ右ノ方ニアリ。一間半四方。安永八年ノ鐘銘アリ。後證ニ足サレハ略ス。

辨天社

客殿ニ向テ左ノ方ニアリ。四間四方。東向ナリ。木像ニテ一寸八分ト云。秘シテ安ニミルコトヲ免サズ。遣慶ノ作ナリト云。又正觀音ノ像ヲ安ス。

萬福寺

除地ハ村ノ中央ニアリ。コレモ古義真言

宗。徳恩寺末。興榮山信衆院ト號ス。開山快秀。其年
 代ヲ傳ヘズ。二世ヲ源長ト云。應安八年歿ストノ
 子ト傳テ。月日ヲ傳ヘズ。客殿七間ニ六間南向
 ナリ。本尊薬師。座像ニシテ長サ五寸許。
 護摩堂。客殿ニ向テ右ニアリ。西ニ向フ。堂ハ三
 間四方。不動ノ立像。長一尺五寸ナルヲ安ス。
 鐘樓。境内ニ入テ右ノ方ニアリ。一丈三尺四方。
 寶曆八年ニ鑄シ鐘ナリ。
 福昌寺。除地三村ノ西ニアリ。禪宗曹洞派。長津田
 村大林寺末。大龍山ト號ス。開山ハ國抽太山。慶安

四年四月十五日歿ス。客殿七間半ニ六間。東向十
 リ。本尊釋迦。座像ニテ長八寸許。
 觀音堂。門ヲ入テ左ノ方ニアリ。二間四方。北
 向。十一面觀音。座像長一尺バカリナルヲ安ス。
 稻荷社。客殿ノ後ニアリ。上屋二間ニ三間。北向
 ナリ。此稻荷ハ地頭御醫師。固本玄治ヨリ寄附
 セリト云。
 壽光院。年貢地村ノ東ニヨリテアリ。是モ徳恩寺
 ノ末ナリ。安養山ト號ス。開山宣榮。延享三年十二
 月十日歿ス。當寺第一世ノ僧ヲ秀頼ト云。弘治三

年四月五日示寂ス。ト云傳フレドモ。其項ハ僅ノ
 庵ナドニテモアリレニヤ。今コレヲ關山トセズ。
 延享ノ頃ノ人ヲ關山トスルハ覺來ナシ。客殿七
 間ニ五間。南ニ向フ。本尊弥陀。座像長一尺二寸ハ
 カリ。境内ニ古碑一基アリ。延文ニ年十月日ト刻
 セリ。是モイカナル人ノ碑ト云コトヲ傳ヘズ。ハ
 タ此寺ニハアツカウザレモノナルベシ。
 醫王寺 除地ニ 村ノ北ヘヨリテアリ。同村徳恩寺
取許
 ノ末。瑠璃山ト號ス。客殿三間四方。本尊薬師。立像
 長二尺アマリ。行基ノ作ト云リ。關山ハ印興。永正

三年寂ス。フノ月日ハ傳ヘズ。
 地藏院 境内 羊 村ノ中央ニアリ。コレモ徳恩寺ノ
貞地
 末。太列山ト號ス。平屋作ノ家ニテ。三間半ニ二間。
 東向ナリ。本尊ハ地藏。座像ニシテ長一尺二寸ハ
 カリ。
 塚
 古墳 村ノ南。相列道ノ内。石塔坂ト云所ニアリ。登
 ルコト三町許。半腹ニ五輪ノ塔アリ。故ニコノ名
 アリト云。土人ノ傳フル所ハ。昔粕屋某ト云モノ
 當村ニ住セシ頃。隣村長津田村ノ地頭某。姻属ナ

リシガ。ソレヲノ人々ヲ。ユハニ葬リシ古墳ナリ
トヅ。其五輪ノ臺石ニ鑄ル文。尤ニシルス。

奉讀誦添花妙典一千部成就為判用道印十三
忌乃至利益不限而已。孝子武所恩田住粕屋清

印
白敬

元龜四酉癸天三月五日

餓鬼塚 村ノ西ノ方ニアリ。僅ノ處ニ數七ヶ所ア
リ。或ハ二間或ハ三間ノサレワタシナリ。土人
云。古ハ乱世ノ頃。ウエラ死セルモノヲ葬ムルト
ゾ。今ヨリハ定カニハ知ベカラズ。

念佛塚 村ノ西ニアリ。サレワタシニ間バカリ。何
モ古墳ト見ユレド。傳ヲサカカニセス。

古蹟

寺蹟 万年寺ト唱フルハ。村ノ南ノ方ニアリ。禪念
寺ト云ハ。西北ノ方ニアリテ。今ハ何モ字ニノ之
残レリ。ムカシ戦争ノ頃。万年寺ニアル鐘ヲ陣中
ヘウバヒ行テ陣鐘ニ用ヒ。後相列鎌倉郡瀬谷村
妙光寺ヘ持行テ今ニアリ。ソノ鐘銘ニ。武列恩田
雷王驚山。松栢萬年禪寺者。行基菩薩草創。涉歲時
也。久矣。去。于時正中二年乙丑三月十七日。萬年

禪寺住持比丘道周。謹題。大檀那菩薩戒弟子廣鑑。
マ夕南瞻部洲大日本國中。相州瀨谷郷藤原朝臣
山田伊賀入道經光。雖執倍々利潤。實本主依置流
之為大檀那奉寄進妙光寺矣。于時室德四年壬申
卯月十六日。大工和泉守恒國卜了了。

新編武藏風土記卷之八十五終

